



人権啓発「命のメッセージ」パネル展

～「考えよう 命と人権を守るために」～



国連NGO横浜国際人権センター山梨ブランチは、この夏の「酷暑」のなかでも、一人でも多くの方に人権を理解していただき、この世界から人権差別がなくなるよう日夜活動に励んでおります。

今月も山梨県と甲府市との共催により、人権啓発「命のメッセージ」パネル展を7月29日から8月12日まで甲府市立図書館及び西公民館で開催し、多くの感想をいただきました。

その中の一部を紹介します。

- ・以前より、こういう活動に興味があったので、今日は見させていただいてよかったです。
- ・命の大切さに改めて気がつく事ができました。
- ・日本人は本当の意味で「貧困」を知らないとつくづく思い、強く思いました。自己も大事ですが、周りの人の事も考え方行動に移していきたいです。19歳の時にケニア、タンザニアに行きましたが、その時の事をよく思い出しました。
- ・国境なき医師団の活動の大切さ、自分には何ができるのか、まずは原発の恐ろしさをかみ締めています。
- ・私にできることがあったら、協力したいです。



また、8月3日、甲府市立図書館において親子映画会「あかね雲」「たぬきの恩返し」を上映し、こちらの方に鑑賞していただき、人への思い遣る心・強く生きていく心等を感じていただき、様々な激励をいただきました。私たちはこの気持ちを大事にし、これからも平和な社会を作っていくため努力していきます。

甲斐市においても、8月17日（土）から8月29日（木）まで竜王図書館においてパネル展、8月24日（土）甲斐市総合文化会館において映画会・人権講演会（講師：杉藤旬亮会長）を開催しますので、こちらにもどうぞご参加ください。

もう一つの啓発活動として、甲府市環境部委託業者、甲府市管工事協同組合員等を対象に「人権啓発講演会」、甲府市職員（新任係長等）を対象とした「人権研修」を開催しました。講師には、大変ご多忙のなか、本部から杉藤旬亮会長にお越しいただき、「一人一人を見つめ、認め合い 人と人とのつながりを築き育む」、「気づくことから変わる心」をテーマに、日々の仕事を行なっていくうえで、相手の気持ちを考え、丁寧にわかりやすく説明を行なっているか。そのためには何が大切かをわかりやすく講演をしてくださいました。

また、講演に先立ち横山代表から、雇用関係において不当解雇など一部の事業所において行なわれている相談をうける。山梨ブランチでは人権相談も行なっている。皆さんがんばって仕事を続けてください。と心強い言葉をいただいた。

国連NGO横浜国際人権センター・山梨ブランチ

代表 横山 隆史（全日本同和会山梨県連合会会長）

〒400-0831 甲府市上町601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房1階 Tel 055-243-8563